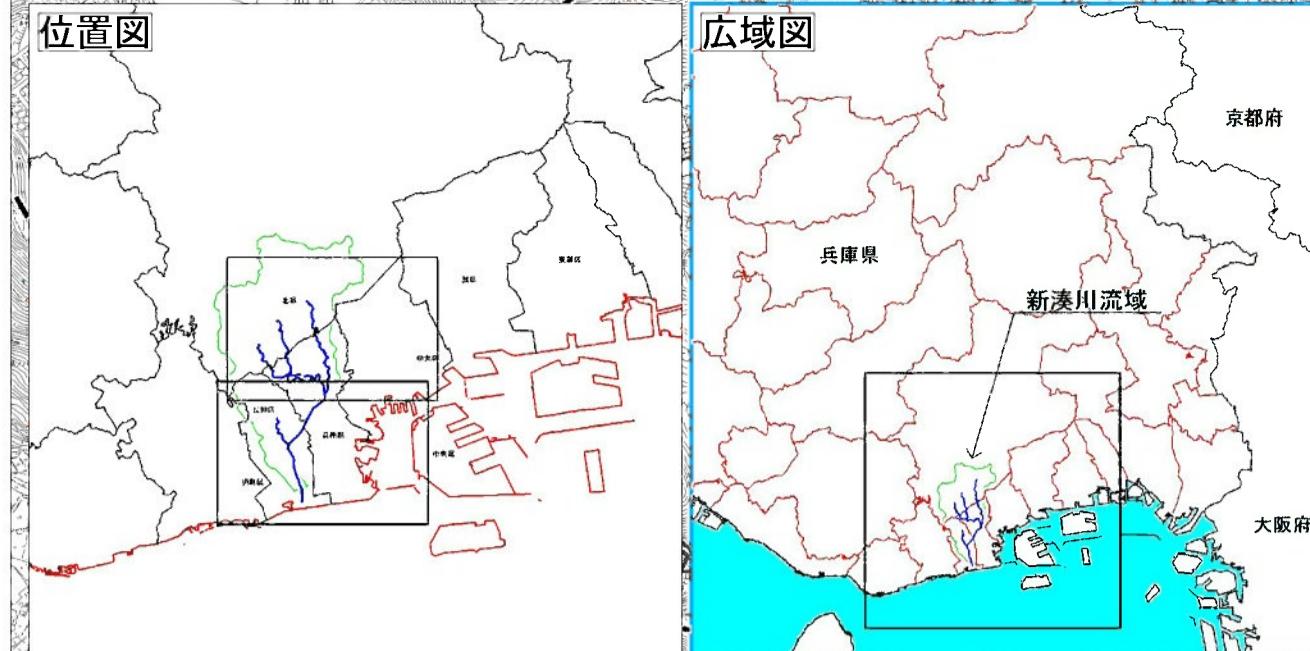


新湊川水系 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）【1/2】

位置図



广域图

Map showing the location of the Shinnakagawa River Basin (新湊川流域) within the Kinki region of Japan. The basin is highlighted in red. The river network is shown in blue and green. The city of Osaka is indicated at the mouth of the river. The map also shows the boundaries of Hyōgo Prefecture (兵庫県), Kyoto Prefecture (京都府), and Ōsaka Prefecture (大阪府).

A diagram showing a circle with a horizontal diameter. A vertical chord is drawn through the center, labeled with the letter 'N' at its top vertex. The circle is divided into four quadrants by the intersecting diameters.

A map showing the Nishio River basin (新湊川流域) in Hyogo Prefecture, Japan. The map includes labels for the river, towns like Nishio, and surrounding areas. A legend indicates the scale (1:50,000), north arrow, and elevation contours.

神戸市兵庫区

神戸市中央区

# 神戸市須磨区

図は、測量法第43条に基づく神戸市長の承認を得て、同市発行の神戸市地形図DMデータファイル(1/2,500)を複製したものである。(承認番号 神住計指第1370号)

説明文

(1) この図は、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」について、浸水深が 50 cm以上となる漫水継続時間を表示した図面です。なお、図面には、水防法（昭和 34 年法律第 193 号）第 14 条第 1 項に基づき洪水浸水想定区域を指定した「2基本事項等」中「(4)その他図示する河川」について、漫水継続時間も表示しています。

(2) この漫水継続時間は、公表時点の「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨（想定最大規模降雨）により「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものであります。

(3) なお、このシミュレーションにあたっては、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」以外の河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域（以下、「洪水浸水想定区域」という）に示されていない区域においても漫水が発生する場合や、想定される漫水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 県  
(2) 公表年月日  
(3) 公表する河川 新湊川水系苅藻川、石井川、鳥原川、天王谷川  
(4) その他図示する河川 新湊川水系新湊川  
(5) 關係市町 神戸市  
(6) その他の計算条件等

① この図は、「(3)公表する河川」及び「(4) その他図示する河川」で溢水・越水・破壊した場合の洪水浸水想定区域を図示しています。このため、「(3)公表する河川」及び「(4) その他図示する河川」以外の河川・水路が溢水・越水・破壊した場合の漫水状況は図示していません。

② この図は、「(3)公表する河川」及び「(4) その他図示する河川」の堤防を有する区間ににおいては、危険となる水位に達した時点で破壊させ、堤防が無い区間においては溢水させたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。

③ 河川計算は、堤防区間を 25m のメッシュに分割して、これを 1 営舗として計算しており、またこの計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量により求めた平均地盤高を使用しています。このため微地形による影響が表せていない場合があります。

④ 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連携性や、連続盛土構造物（道路や鉄道等の盛土）を考慮して図化しています。